

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「UCDA アワード 2013」投資信託部門にて特別賞を受賞

～ 「日興グラビティ・アメリカズ・ファンド(愛称:ビバ・アメリカズ)」の交付目論見書 ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、企業が発信する商品関連情報を生活者の視点から評価する「UCDA アワード 2013」(主催:一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®)の「投資信託 交付目論見書部門」において、「特別賞」を受賞しました。

このほど受賞したのは、日興アセットが2012年12月から運用し、SMBC 日興証券株式会社にて販売されている投資信託「日興グラビティ・アメリカズ・ファンド(愛称:ビバ・アメリカズ)」の交付目論見書です。「日興グラビティ・アメリカズ・ファンド(愛称:ビバ・アメリカズ)」は、米国経済の隆盛から恩恵を受けることが期待される、米国を中心に南北アメリカ大陸の国々の企業の株式などに投資するファンドです。国際経済学における「2 国間の貿易量は、経済規模が大きく、距離に近いほど大きくなる」という考え方(「グラビティ理論」)を活用するなど、その先進的な商品コンセプトが大きな関心を集め、公募投信としては2006年以降で最大*となる、当初設定額2,001億円の大型ファンドとなりました。このファンドの独自色豊かな商品性をより容易にご理解いただけるよう、デザインや視認性を強く意識して制作しました交付目論見書が、「見せるデザインと読ませるデザイン」になっていて、メリハリがあるため、興味を引く構成になっている」、「専門家評価、生活者評価ともに高かった」(アワード事務局)などと高く評価され、このほど「特別賞」を獲得しました。

日興アセットは、投資信託の交付目論見書だけでなく、販売会社やホームページなどを通じて投資家のみなさまにご提供している金融市場・経済に関するレポートや投資啓蒙資料などについても、読みやすさ・わかりやすさを徹底的に追求しています。日興アセットは今後も、投資信託のさらなる普及に積極的に貢献してまいります。

以上

* 日興アセット調べ(一般社団法人投資信託協会のデータをベースに算出)

「UCDA アワード 2013」

「UCDA アワード 2013」(主催:一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®)は、企業が発信する情報を、産業・学術・生活者の知見により開発した尺度を使用して、「第三者」が客観的に評価・表彰するものです。UCDA は評価結果が改善のための指標となり、デザイン技術の発展とコミュニケーション品質の向上を通じて、企業と生活者双方の利益に貢献することを目指します。

詳しくは公式ホームページ <http://ucda.jp/jp/award/2013/index.shtml> をご参照ください。

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。



受賞した
**「日興グラビティ・アメリカズ・ファンド
 (愛称:ビバ・アメリカズ)」**
 交付目論見書(表紙)

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益は、すべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、ご換金(解約)時にご負担いただく費用>

購入時手数料 上限4.20%(税抜4.0%)

換金(解約)手数料 上限1.05%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限1.0%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率) 上限3.17%(税抜3.12%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など

※その他費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことはできません。

※上記手数料などの合計額は、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントグループ*(以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 15.2 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リップリージャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、インド、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 8 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2013 年 3 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会